

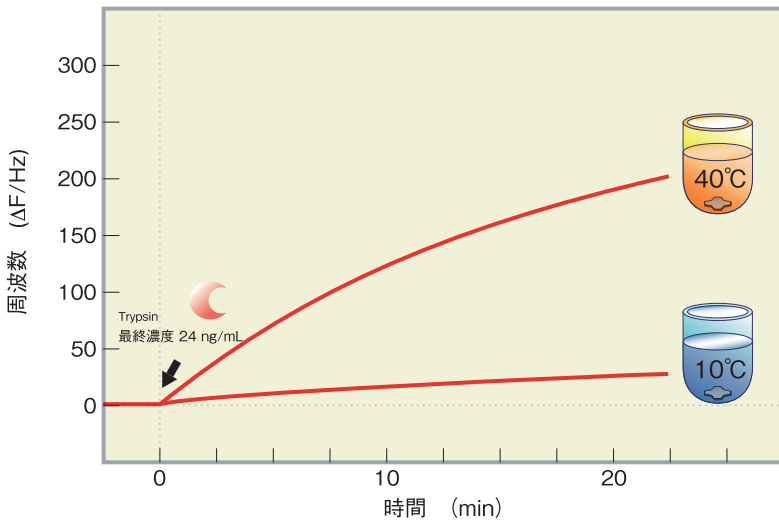
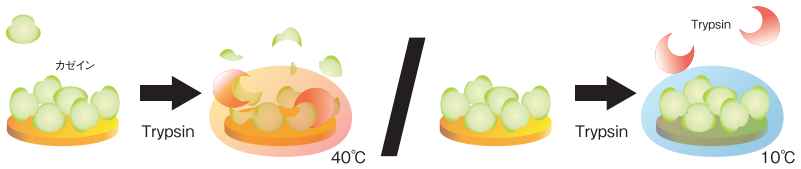
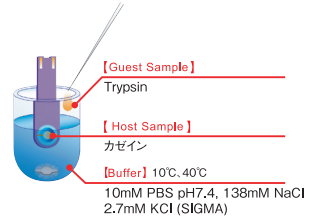
酵素活性の温度依存性

材料

1. カゼイン
2. Trypsin

結果

1. 40℃では分解反応を検出
2. 10℃では分解反応がほとんど起こらない



応用

1. 酵素反応の温度条件検討
2. 酵素系洗剤の至適温度検討
3. 反応の溶液条件依存性の検討